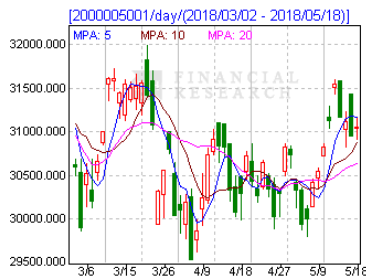


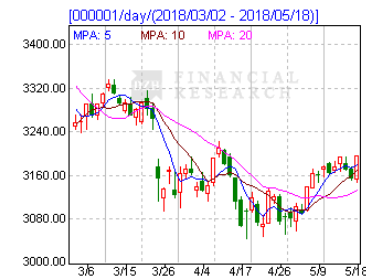


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	24,715.09	1.11	0.00	-0.47	-0.02	24,719.22
NASDAQ	7,354.34	-28.13	-0.38	-0.66	6.53	6,903.39
日経225	22,930.36	91.99	0.40	0.76	0.73	22,764.94
上海総合	3,193.30	39.02	1.24	0.95	-3.44	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,903.06	39.01	1.01	0.78	-3.17	4,030.86
ハンセン	31,047.91	105.76	0.34	-0.24	3.77	29,919.15
中国企業	12,355.13	76.70	0.62	0.08	5.52	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.2%安と小幅に反落、上海総合指数は0.9%高

香港市場ではハンセン指数が週間で0.2%安と小幅ながら反落した。週初は全面高でスタートしたが、米中貿易摩擦への警戒感が再燃したことや米長期金利の上昇を受けて地合いが悪化。香港を含む新興国からの資金流出が意識され、ハンセン指数は節目の31000ポイントを割り込む場面もあった。本土市場では上海総合指数が週間で0.9%高と4週続伸。4月の主要経済指標を受けて景気減速懸念が高まったが、6月からのMSCI新興国株指数へのA株組み入れを前に本土市場への資金流入期待が相場を支えた。

今週の展望:香港市場はもみ合いか、米長期金利と米中貿易摩擦が引き続き焦点

香港市場はもみ合いか。今週は米長期金利の動向や米中貿易摩擦を巡る米中両国の動きが引き続き焦点。23日にはFOMC議事要旨公表が予定されており、利上げペース加速への思惑が高まれば資金流出が警戒されそうだ。米中貿易摩擦を巡っては両国が貿易戦争の回避で合意。米貿易赤字の削減に向け中国が輸入を拡大することで合意したものの、詳細は継続協議となった。交渉が長期化することで警戒感がくすぶる可能性もある。一方で本土市場はしっかりの展開か。MSCI指数へのA株組み入れを前に先高観が継続しそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 ベトリチャイ(00857)	6.51	7.96
2 中国神華能源(01088)	22.00	7.58
3 華潤置地(01109)	30.80	6.02
4 万洲国際(00288)	8.41	5.52
5 チャイナ・ニコム(00762)	11.40	4.59
6 CNOOC(00883)	14.46	4.33
7 恒安国際集団(01044)	72.20	4.26
8 舜宇光学科技(02382)	147.80	3.87
9 新世界発展(00017)	12.06	3.79
10 信和置業(00083)	13.60	2.72

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 電能実業(00006)	54.70	-7.83
2 瑞声科技(02018)	113.40	-6.82
3 長江インフラ(01038)	59.80	-5.00
4 九龍倉置業地産(01997)	59.05	-4.60
5 長江和記実業(00001)	88.75	-3.90
6 銀河娛樂(00027)	67.05	-3.53
7 東亜銀行(00023)	33.15	-3.21
8 吉利汽車(00175)	22.90	-2.76
9 長江実業地産(01113)	66.70	-2.20
10 ハンセン銀行(00011)	197.20	-2.18

▼今週の主なイベント

- 5月22日(火) 【香港】仏誕節で休場
- 5月23日(水) 【米国】FOMC議事要旨公表
- 5月27日(日) 【中国】工業企業利益(4月)

▼今週の期待材料

- ◆米中貿易摩擦を巡り両国が貿易戦争を回避することで一致、米国の貿易赤字削減でも合意
- ◆テンセントが市場予想を上回る好決算を発表、見直し買いが入れば相場の押し上げ材料になる可能性も
- ◆6月からMSCI新興国株指数にA株を正式採用、組み入れを前に引き続き資金流入期待が高まる算

▼今週の懸念材料

- ◆中国の4月の主要経済指標で投資や消費の伸びが市場予想を下回る、下期の景気減速懸念高まる
- ◆中国が米国産農産物やエネルギー製品の輸入拡大で合意、輸入拡大で中国の農業関連銘柄にとって打撃に
- ◆23日にFOMC議事要旨公表、米利上げペース加速への思惑が強まれば資金流出が警戒される算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 雲遊控股 (00484) : 18年6月中間決算は2500万-3500万円の黒字に転換の見通し
- ☆ 三一重裝国際 (00631) : 18年1-3月期決算は市況改善で純利益2.4倍
- ☆ 石薬集団 (01093) : 25日に18年1-3月期決算を発表、市場予想は42%増益
- ☆ 中遠海運能源運輸 (01138) : 米中通商協議で共同声明、米製品の輸入拡大で恩恵
- ☆ 中国再保険 (01508) : 損保子会社の1-4月の保険料収入が21%増加、4月は19%増
- ☆ 衆安在線財産保険 (06060) : 1-4月の保険料収入が2倍に拡大、4月は64%増加
- ★ キャセイ・パシフィック (00293) : 4月の旅客客数が1%減少、座席利用率も低下
- ★ チャイナ・モバイル (00941) : 4月の4G加入純増数が前月から243万件縮小
- ★ レノボグループ (00992) : 24日に18年3月本決算を発表、市場予想は赤字転落
- ★ キングソフト (03888) : 22日に18年1-3月期決算を発表、市場予想は47%減益

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。